

伊藤喜美氏に最後の別れ

バロー 創業者 恵那市民ら800人が偲ぶ会



大勢の市民らが参列した故伊藤喜美氏を偲ぶ会
＝23日午前、恵那市長島町、恵那文化センター

スーパーマーケット「バロー」創業者で、7月に93歳で死去した恵那市名誉市民の故伊藤喜美氏を偲ぶ会(市民葬)が23日、同市長島町の恵那文化センターで営まれ、市民ら約800人が最後の別れをした。

可知義明市長は「恵那をこよなく愛し、郷土のために一生をささげられた功績は私たちの心の中に永遠に生き続けます。安らかに眠りください」と追悼の言葉を述べた。

古屋圭司衆院議員、日本大正村前村長の女優司葉子さんが別れのあいさつをした。遺族を代表して、伊藤氏の娘婿でバローの田代正美社長は「愛した恵那の皆さまに最後のお別れをしていただき、故人はこの上なく喜んでいるに違いありません」と礼を述べた。最後に参列者は穏やかにほほ笑む伊藤氏の写真が飾られた祭壇に花をさげた。

ロビーには、市民から寄せられた伊藤氏への感謝のメッセージカードや故人の在りし日の写真、趣味のゴルフで獲得したトロフィーなどが展示された。

(長尾剛次)